



令和3年度 福賀小だより


Vol.16
2021.12.7

競い合うということ！

「持久走大会は、自分との戦いです！」と子ども達には伝えてあります。自分が立てた目標を超えることを子ども達は一番に目指すのです！でも、自分自身と向き合って頑張る気持ちを引き出すのって、とっても難しいことです。。。

今年度の持久走大会では、競い合う相手がいることによって自分が限界だと思っていたそれ以上の力を出す！そんな姿をたくさん目撃することができました！レースですから、その結果「勝った・負けた」「嬉しい・悔しい」がもちろん生まれます。でもそれは、真剣に頑張ったからこそです。一生懸命競い合ったことによって、互いが互いの力を引き出し限界を超えるような瞬間があったという今回の経験と好敵手(ライバル)の存在はきっとこれからの人生の宝物にもなるでしょう！

さて、今回、みんなが大会で競った相手は、一緒に走ってくれた友だちであり、お父さん・お母さんであり地域から参加してくださった皆さんでした。参加してくださったみなさん。本当にありがとうございました！！



他市の学校の児童とオンラインで交流！



上に記載している写真は、
パソコンの画面を
スクリーンに大映しにしているものです！
そしてそこに映っているのは、
山口市立串小学校の4・6年生！
岩国市立修成小学校の5・6年生！
そして、福賀小学校の5年生です！！
・・・何をしたかというと、

3校をオンラインで結び、
福賀小学校の5年生が授業で調べた
「宇生賀」の歴史を他校の児童に発表し、
3校でフリートークをしたのです！
まず、3人の堂々と発表する姿に拍手！！
また、発表後のフリートークの10分間は
何とも言えない、とっても良い感じでした！
これからも続けていきます！！

無角和牛パンフレット 絶賛 掲示中！



阿武町道の駅、
お肉が販売されているコーナーのすぐ上辺りに、
3・4年生が総合的な学習の時間に
調べまとめた
無角和牛のパンフレットが掲示してあります！
ひょっとして、このパンフレットのおかげで、
お肉の売れ行きが上がるんじゃないか！…
と、思っている「親バカ」ならぬ
「校長バカ」です。